

陶芸の魅力広めたい

来年島田で国際フェス

子どもたちに陶芸制作の指導をするステファンさん(右から3人目)と道川さん(同4人目)
—島田市立六合東小



島田市川根町の笹間地区で2年に1度開催する「国際陶芸フェスティバル in ささぎま」を来年に控え、より陶芸に親しんでもらおうと、フェスの中心メンバーが学校での体験指導などに取り組んでいる。発起人の陶芸家道川省三さん(61)＝愛知県瀬戸市＝は「地域住民と直接触れ合って陶芸の魅力を伝えたい」と期待を込める。

小中学校で体験教室

陶芸を通じた地域振興を目的に始まったフェスは来年で3回目を迎える。より密度の濃いものにしようと、今回の活動を始めた。

スイスの陶芸家ステファン・ヤコブさん(53)を講師に招き、17日には市立六合東小の6年生80人に陶芸の体験指導を行った。子どもたちは粘土で皿やマグカップなど思い思いの作品を作り、文字や模様を施して楽しんだ。堤坂龍斗君(12)は

「形を整えるのが難しい」と話しながら夢中になって取り組んだ。ステファンさんは一人

一人の作品を見て回り、実演しながらアドバイスした。

18日も2小中学校で同様の体験指導を行う。19、21日には、全国の陶芸家に参加するワークショップを市山村都市交流センター「ささぎま」で開き、期間中の20日夜は、笹間神楽とコラボレーションした陶芸パフォーマンスを披露する。

安心のまち
実現へ決意
島田で市民大会

島田市などは15日、「明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会」を同市中央町のプラザおおるりで開いた。防犯や交通安全、青少年育成に関わる団体から約600人が参加し、安全・安心に暮らせる社会の実現へ決意を新たにされた。

本社見学

17日

島田市立六合東小学校
(5年生53人、引率3人)

9年連続入賞目指す

片山主将以外の登録選手は次の通り。

▽高校生男子 小林 蒼 (島田2) 大石 波輝 (藤枝明誠3) ▽同女子

まちづくり市民大会

許すな！ 脱税

絶対宣言

飲酒